**第36回　カメイクリニック２認定再生医療等委員会　会議録**

日時：２０２１年１月１４日　１７時—１８時

於：　カメイクリニック２　富山県高岡市京田４４１－１

出席委員：鏡森定信a2男、亀井康二a1男、井川祐一a1男、山本毅b男、　　　　　本田ゆかりc女、上田順子c女の各委員

**委員会の成立**

必要な６人の委員の出席をもって本委員会は成立した。

**審議内容の要約**

議題：　医療法人涼葵会　W　CLINIC　足立　真由美院長より提出された再生医療等提供状況定期報告書（2019年11月16日から2020年11月15日）

　　　　　　　　　　（2020年12月5日付、2020年12月24日受付）の審査

委員長：医療法人涼葵会　W　CLINICの審査をお願いします。ここは５回目の定期報告です。

Ａ委員、Ｃ委員：１年間で１２３例１２３件の治療がなされていて、おおむね術後の追跡がきちんとなされていますね。累積症例は８９４例ですね。多いですね。

Ｅ委員：前回と同様全身的な副作用や合併症を認めず、アレルギー反応や異物反応の発生も無いようです。他の有害事象もないようです。

Ｃ委員：患者側からの訴え、クレームもまったく無いですね。

委員長：１２３件の症例に対して施術して大きな副作用や苦情もないとの報告から、安全な医療として行われているとのこのクリニックの評価を適としてもいいでしょうか。

全委員が承諾した。

委員長：つぎに科学的妥当性に関する報告はどうでしょうか。

Ａ委員：治療の達成度はほぼ全例に得られているようですね。

Ｂ委員：ほぼ全例で改善度があがっているようですね。フィブラストは半分以下で使われていますね。

Ⅾ委員：満足度もほぼ全例ですね。

Ｃ委員：前回に引き続き、治療効果はほぼ全例があがっていますね。

Ｅ委員：ほぼ全例で他の方法より優れていて、科学的妥当性があるとのこのクリニックの報告を了承してもいいでしょう。

委員長：治療による改善度や治療目標に対する達成度がクリニックの報告のようにほぼ得られており、科学的にも妥当な治療との評価を適としていいですか。

全委員が賛成した。

以上、安全性、科学的妥当性に関する報告書を審査した。

　　　（2021年1月14日　カメイクリニック２認定再生医療等委員会）